

手巻き充電ラジオ 保証書 持込修理

保証期間内に取扱説明書、本体ラベル等の注意書きにしたがって正常な使用状態で使用していて故障した場合には、本書記載内容にもとづきお買い上げの販売店が無料修理いたします。お買い上げの日から下記の期間内に故障した場合は、商品と本書をお持ちいただき、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用して頂く場合がございますので、ご了承ください。

形名	HJR-30形		※ お 買 い 上 げ 日	保 証 期 間
			平成 年 月 日	本 体 : 1 年
※お客様	ご 住 所	〒 -		
	ご 芳 名			
※販売店	住 所	〒 -		
	店 名	TEL		

※印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

- 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
 - 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障及び損傷。
 - お買い上げ後の取付場所の移動、落下、輸送等による故障及び損傷。
 - 火災、地震、風水害、落雷、その他天災地変、塩害、公害、ガス害（硫化ガスなど）や異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）による故障及び損傷。
 - 車両、船舶に搭載して使用された場合に生じた故障または損傷。
 - 一般家庭用以外（例えば業務用等への長時間使用等）に使用された場合の故障及び損傷。
 - 本書のご提示がない場合。
 - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
 - 故障の原因が本機以外にある場合で改善を要するとき。
 - 消耗部品が自然消耗、摩耗、劣化した場合の交換。
- 離島または離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- 贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、取扱説明書のお客様ご相談窓口をご覧ください。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。
- 修理に伴う商品の移送に要する送料等は、お客様の負担となります。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan.

- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはご相談窓口にお問い合わせください。
- 保証期間経過後の修理によって使用できる製品は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。
- この手巻き充電ラジオの補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後6年です。
- 補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

株式会社 日立リビングサプライ

〒162-0814 東京都新宿区新小川町6-29(アクロポリス東京)
TEL.03(3260)9611 FAX.03(3260)9739

保証書付 保証書はこの取扱説明書の裏表紙についていますので、お買い上げの販売店の記入をお受けください。

手巻き充電ラジオ

HJR-30形



このたびは、お買い上げいただき、ありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。
お読みになったあとは、いつでも取り出せる場所に保証書とともに大切に保管してください。

目次

- | | |
|------------------------|------------------------------|
| ■はじめに | (2) 目覚ましタイマーを使うには…………… 13~14 |
| (1) 安全上の注意、警告…………… 2~4 | (3) キッチンタイマーを使うには…………… 15 |
| (2) 注意…………… 5~6 | (4) LEDライトを使うには…………… 16 |
| ■お使いになる前に | (5) サイレンを使うには…………… 16 |
| (1) 本体各部の名称…………… 7 | (6) 携帯電話機への充電方法…………… 17~18 |
| (2) 液晶表示名称…………… 8 | ■本機を廃棄するときは…………… 19 |
| (3) 電源の準備…………… 9~10 | ■故障かな?と思ったら…………… 20 |
| (4) 時計を合わせる…………… 11 | ■主な仕様…………… 21 |
| ■ご利用方法 | ■ご相談窓口…………… 22 |
| (1) ラジオを聞くには…………… 12 | ■保証書…………… 裏表紙 |

安全上の注意

■絵表示について

本取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵表示の例	⚠ の記号は「注意（警告を含む）をうながす事項」を示します。
	🚫 の記号は「してはいけない行為（禁止事項）」を示します。
	❗ の記号は「しなければならない行為」を示します。

お願い

「安全上のご注意」のイラストと本機とでは若干形状等が異なることがあります。ご了承ください。

警告

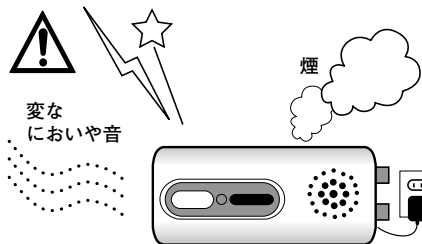
万一、異常や故障が発生したときはすぐに使用をやめてください

次のようなときは、そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。すぐに本機のご使用をやめて（ACアダプターをコンセントから抜いて）お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

●煙が出ている、変なにおいや音がする（異常状態）

煙が出なくなるのを確認し、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。お客さまによる修理は危険ですから絶対におやめください。

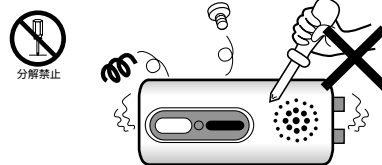
- 本機の内部に水などが入った
- 本機の内部に異物などが入った
- 落としたり、キャビネットを破損した



警告

■分解しない

本機を分解、改造しないでください。火災、感電の原因となります。



■本機の上に水などの入った容器を置かない

内部に水などが入った場合、火災、感電の原因となります。



■異物を入れない

金属類や燃えやすいものなど、異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。（特に小さなお子さまにご注意ください。）火災、感電の原因となります。



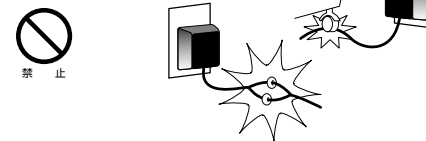
■内蔵充電機について

- 廃棄時以外は、コネクターを抜かないでください。正常に動作しなくなる場合があります。
- 手巻きハンドル及び付属品のACアダプター以外で絶対に充電しないでください。また、分解、改造したり、火の中に入れてください。破損、液漏れや過熱などにより、火災やけがの原因となります。

■ACアダプターコードを傷つけない

無理な使いかたをするとコードが破損しますので、次のようなことはしないでください。

- コードの上に重い物を乗せる。
- 途中でつぎ足したりして加工する。
- 無理に折り曲げる。
- 傷をつける。
- ねじったり、引っ張ったりする。
- 熱器具に近づける。



コードが痛んだときは、お買い上げの販売店にACアダプター交換をご依頼ください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。

■ACアダプター接続時の注意

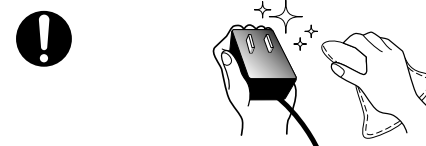
次のことをお守りください。誤った使い方をすると発熱などにより、火災の原因となります。

- ACアダプターはコンセントへ確実に接続する。
- コードは束ねたまま使用しない。
- たこ足配線はしない。



■差し込み部分は定期的に点検を

定期的にACアダプターのプラグに付着したほこり、よごれなどを取り除いてください。ほこりにより、ショートや発熱が起こって火災の原因となります。



警告

- 付属品のACアダプターや充電コード・充電プラグ以外のものを使用しない。破裂・液漏れや、過熱などにより、火災や故障の原因となります。



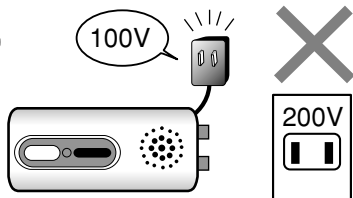
雷が鳴り出したら

- アンテナやACアダプターには絶対に触れないでください。感電の原因となります。
- 屋外で使用中の場合は、ロッドアンテナをたたくで使用を中止し、安全な場所に避難してください。



電源電圧100V以外で使用しない

表示された電源電圧 (AC100V) 以外の電圧で使用しないでください。火災、感電の原因となります。



国外では使用しない

付属のACアダプターを使用できるのは日本国内のみで、外国では電源電圧が異なりますので使用できません。

This unit is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.



ACアダプターを抜くときの注意

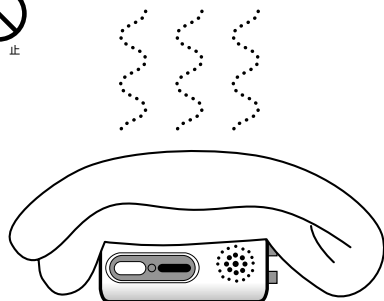


- ぬれた手でACアダプターをさわらないでください。感電の原因となることがあります。
- ACアダプターを抜くときは、ACアダプター本体を持って抜いてください。コードを引っばるとコードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。



本体やACアダプターを毛布などでおおった状態で使用しない。

変形したり、火災の原因となることがあります。



運転中は使用しない

自動車、オートバイ、自転車などの運転をしながらイヤホンをしたり、細かい操作をしたり、表示画面を見ることは絶対におやめください。交通事故の原因となります。また、歩きながら使用するときも、事故を防ぐため、周囲の交通や路面状況に十分にご注意ください。



注意

設置場所に注意



- 湿気、ほこりの多い場所や、油煙、湯気が当たる場所に置かないでください。火災、感電の原因となることがあります。
- 車の中や直射日光が当たる場所など温度が高くなる場所に放置しないでください。火災、故障の原因となることがあります。

不安定な場所に置かない

不安定な場所、棚などに置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。



本機の上に重いものを置かない

バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。



イヤホンの音量に注意



音量を上げすぎないようにご注意ください。耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

クレジットカードなどをスピーカーに近づけない



本機のスピーカーには強力な磁石を使用していますので、時計、クレジットカード、磁気定期券、カセットテープ、ビデオテープなどは、スピーカーのそばに置かないでください。データが壊れて使用できなくなることがあります。

長期間使用しない場合やお手入れの際の注意



安全のためACアダプターをコンセントから抜いてください。

乾電池使用上の注意



乾電池の使い方を誤ると、乾電池の破裂、液もれにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。次のことをお守りください。

- 単4形乾電池以外は使用しない。
- 極性 (+と-) に注意し、表示通りに入れる。
- 種類の異なる (たとえばアルカリ乾電池とマンガン乾電池) や新旧の乾電池を一緒に混ぜて使わない。
- 乾電池を充電、加熱、分解したり、火や水の中に投入しない。ショートさせない。
- 乾電池に表示されている [使用推奨期限] を過ぎたり、使い切った乾電池は乾電池ボックスに入れておかないこと。
- 長期間 (1カ月以上) 使用しないときは、乾電池を取り出しておく。

もし、液もれが起こったときは、乾電池ボックスについた液をよくふき取ってから新しい乾電池を入れてください。万一、もれた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

長い間充電しない

指定された方法以外で内蔵充電電池を充電しないでください。

▲ 注意

■ 防水性についてのご注意

本商品はJIS IPX4^{*}相当に設計してありますが、完全防水型ではありません。

^{*}IPX4等級の定義：あらゆる方向からの水の飛まつによっても有害な影響を及ぼさないもの。

次の点には充分ご注意ください

- 水の中につけないでください。
- 雨水など大量に水がかかるところでは使用しないでください。
- 湿気の多い風呂場などでは使用しないでください。
- 石鹸や洗剤のついた手でさわらないようにしてください。
- スピーカーに水が入った場合にはさかさまにして水を取ってください。
- 水中に落としたり、水がかかった場合には、すぐに乾いた布などで水をふき取ってください。
 - ① 乾電池及び乾電池ボックスの端子部分も水が残らないようにふき取ってください。
 - ② 電池ふたを開ける場合は水のかからないところで行ってください。
 ぬれた手で電池の入れ替えは行わないでください。
- 「電池ふた」や「端子パッキン」は必ずしっかり閉じてください。水滴などが入り込み故障の原因になります。
- 水気のある場所でACアダプター及びイヤホンの使用、携帯電話への充電は絶対に行わないでください。
- 電池ふたを取り外した状態では、防滴構造にはなりません。
- 万一本体内部に水が入った場合は、ご使用を中止し、修理をご依頼ください。

■ 本機には下記の付属品があります、お確かめください。

● ACアダプター (DC 9V)



● 携帯電話充電用コード



● 携帯電話接続プラグ×3種

- ① DoCoMo mova (ムーバ) / Tu-Ka / Vodafone用
- ② au用
- ③ DoCoMo FOMA用

● ストラップ



● ポシェット (携帯電話充電用コード、携帯電話接続プラグ収納用)



(※乾電池は別売りです)

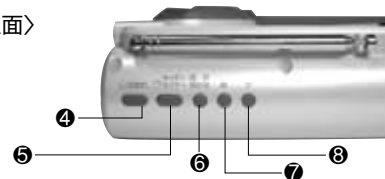
お使いになる前に

(1) 本体各部の名称

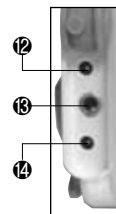
〈前面〉



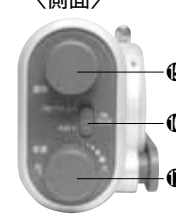
〈上面〉



〈側面〉



〈側面〉



〈背面〉



〈背面電池部 (電池ふたオープン状態)〉



- ① 液晶表示部
- ② 同調ランプ
- ③ スピーカー
- ④ 目覚まし設定ボタン
- ⑤ キッチンタイマー設定ボタン
- ⑥ 時計合わせボタン
- ⑦ 時ボタン
- ⑧ 分ボタン
- ⑨ ライトスイッチ
- ⑩ サイレンススイッチ
- ⑪ 端子パッキン
- ⑫ 携帯電話充電端子
- ⑬ イヤホン端子 (モノラル)
- ⑭ ACアダプター端子
- ⑮ ラジオ選局つまみ
- ⑯ FM/AMバンド切換スイッチ
- ⑰ ラジオ電源スイッチ/音量つまみ
- ⑱ FMロッドアンテナ
- ⑲ 目覚まし/キッチンタイマー用スピーカー
- ⑳ 充電池/乾電池切換スイッチ
- ㉑ 電池ふた
- ㉒ 手巻き充電用ハンドル
- ㉓ 乾電池ボックス
- ㉔ 乾電池ボックス押さえ

(2) 液晶表示名称



■充電池

■充電池表示

- ・充電池／乾電池切換スイッチを充電池の位置に合わせた場合、点灯します。
- ・充電池の残量が残り少ない場合、点滅します。

★充電池／乾電池切換スイッチについて
本体背面、下部にあります。(前ページ参照)

■乾電池

■乾電池表示

- ・充電池／乾電池切換スイッチを乾電池の位置にあわせた場合、点灯します。
- ・乾電池の残量が残り少ない場合や乾電池が入っていない(正しく入れていない)場合、点滅します。

■充電中

■充電中表示

- ・手巻き充電中やACアダプターから充電池を充電している時、点滅します。
- ・満充電になった時、又は充電を止めた時、消灯します。

■ラジオ

■ラジオ表示

- ・ラジオ使用時に点灯します。

■目覚まし

■目覚まし表示

- ・目覚まし使用時に点灯または点滅します。(13ページ参照)

■キッチンタイマー

■キッチンタイマー表示

- ・キッチンタイマー使用時に点灯または点滅します。(15ページ参照)

●本体上部5つのボタン(目覚まし、キッチン、時計合わせ、時、分)いずれかを1度押しますと液晶部の照明が点灯します。夜間での使用に便利です。(5秒後、自動的に消灯します)

(3) 電源の準備

- お買い上げいただいた商品は出荷時には満充電されてません。また液晶の表示が消えている場合もあります。お使いになる前に下記のように、充電してください。
- 長期間で使用にならない場合、充電池の特性により、充電池の寿命が短くなることがありますので、半年に1～2度充電をしてお使いください

■充電池への充電方法(充電方法は2通りあります)

●付属のACアダプターから充電する

- ①端子パッキンを開き、付属のACアダプターを本体側面にあるACアダプター端子に接続します。
- ②充電中は充電中表示 が点滅します。満充電時には消灯します。
- ③充電完了後、ACアダプターを取り外し、端子パッキンを閉じてください。

※満充電の所要時間は最大約2.5時間です。

家庭用100V
コンセントへ接続



■ご注意

- ACアダプターから充電中は、水がかからないように注意してください。故障・感電の原因になります。
- ACアダプター接続中は、携帯電話への充電はできません。(17ページ参照)
- 使用後は、端子パッキンは閉じてください。

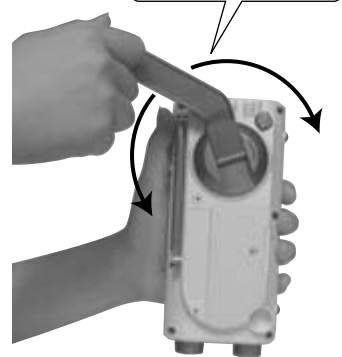
●手巻きで充電する

- ①背面の手巻き用ハンドルを回します。左右両方向可能です。1秒間に2回(120回転/分)の割合でハンドルを回します。
 - ②手巻き充電中は充電中表示 が点滅します。手巻き充電を止めると消灯します。
- 【参考】手巻きでの充電は、満充電には約30分の手巻きを必要としますのでACアダプターでの充電をおすすめします。

■ご注意

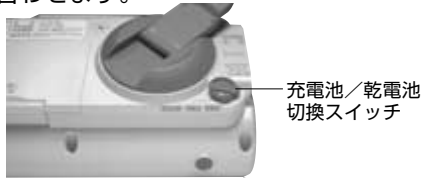
- 手巻きの回転が遅いと所定の充電量が得られないことがあります。

左右回転どちらでも
充電できます。

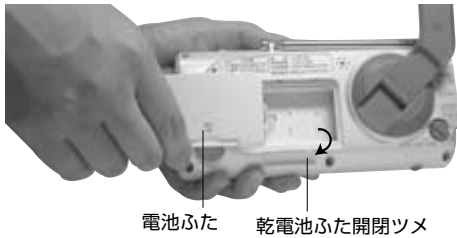


■乾電池（別売）で利用する

- ① 充電電池／乾電池切換スイッチを「乾電池」に合わせます。



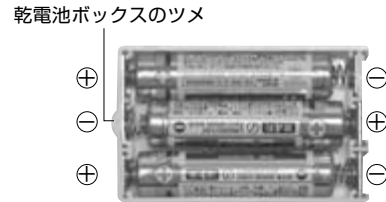
- ② 乾電池ふたの開閉ツメをはずし、電池ふたを開きます。



- ③ 乾電池ボックスのツメを上へ引き上げて取り出します。

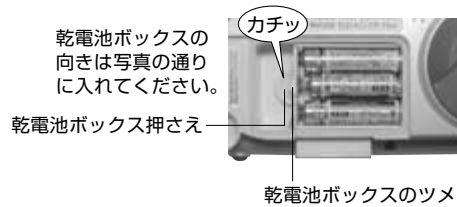
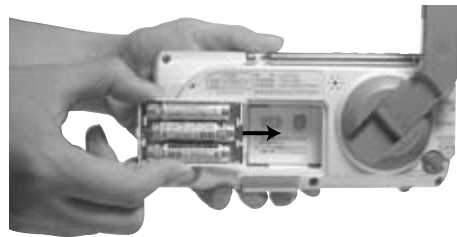


- ④ 乾電池ボックスに乾電池を正しく入れます。

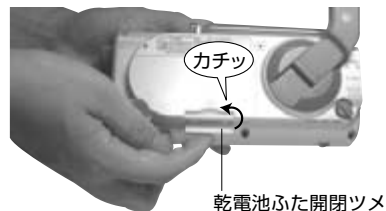


- ⑤ 乾電池ボックスを写真のように右方向に入れ、乾電池ボックス押さえがカチッというまで差し込みます。

注) 乾電池ボックスの向きを逆にすると入りません。



- ⑥ 電池ふたの開閉ツメをカチッというまでしっかりと閉めます。



(4) 時計を合わせる

- 電源の準備（9 ページ参照）がされているかご確認ください。
- はじめてご使用になる時は、最初に時計合わせをしてください。

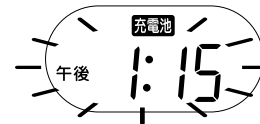
- ① 時計表示が点滅



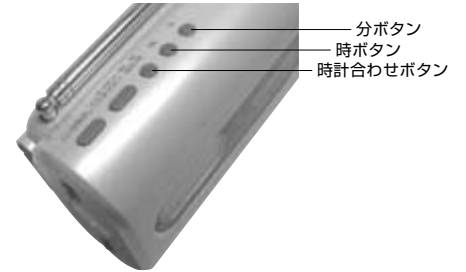
- ② 時ボタンを午後1:00になるまで押します。



- ③ 分ボタンを15になるまで押します。



- ④ ボタンを長押しすると設定完了で点灯に変わります。



＜例：時計表示が午前12:00、切換スイッチが充電電池の位置で午後1:15にあわせる場合＞

- ① 「時計合わせボタン」を長押し（3秒）します。
時計表示が点滅します。
- ② 「時ボタン」で時間を合わせます。1回押すごとに数字が増えていきます。表示は午前、午後表示です。午後1:00になるまで押します。
- ③ 「分ボタン」で分を合わせます。1回押すごとに数字が増えていきます。15になるまで押します。
「分ボタン」を長押し（1秒）すると早送りとなります。
- ④ 時刻をあわせましたら、再度「時計合わせボタン」を長押し（3秒）してください。
設定時刻が点灯に切り替り、設定完了です。

ご注意

- 時計合わせ作業中に約10秒以上何も操作をしないと、元の状態に戻ります。

ご利用方法 (電源の準備 (9ページ参照) がされているかご確認ください。)

(1) ラジオを聞くには ■ラジオを聞くには



- ① ラジオ電源スイッチ/音量つまみを右に回して電源を入れます。(電源が入るとカチッと音がします)
- ② ラジオ表示 が点灯します。
- ③ FM/AMバンド切換スイッチでお好みの受信バンドを選びます。
- ④ ラジオ選局つまみで聞きたい放送局に合わせます。同調すると同調ランプが緑色に点灯します。(電波状態が悪い場合には点灯しないことがあります)
- ⑤ ラジオ電源スイッチ/音量つまみを回して音量を調節します。
※本機はステレオ対応しておりません。
※イヤホンをお使いになるときは、市販の直径3.5mmφモノラルイヤホンをお買い求めください。
イヤホン使用後は端子バッキンを閉じてください。
※イヤホンを使用中、目覚ましタイマー又は、キッチンタイマーを使用して設定時間になった場合、スピーカーからのアラーム音が優先され、ラジオ音声は止まります。
イヤホンから音は出ません。

■ラジオの使用をやめる場合は

- ① ラジオ電源スイッチ/音量つまみを左に回して電源を切ります。(カチッというまで左に回します)
- ② 液晶のラジオ表示が消えます。

■受信状態が悪い場合

- AM放送……アンテナは本体に内蔵されています。
受信状態が良くなる方向へ本体の向きを変えてください。
- FM放送……FMロッドアンテナを伸ばして、角度・方向を調節してください。

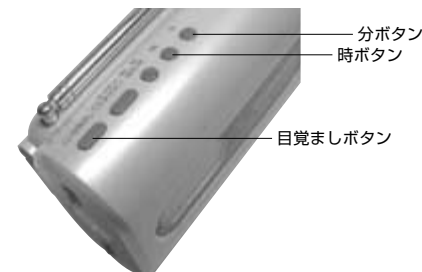
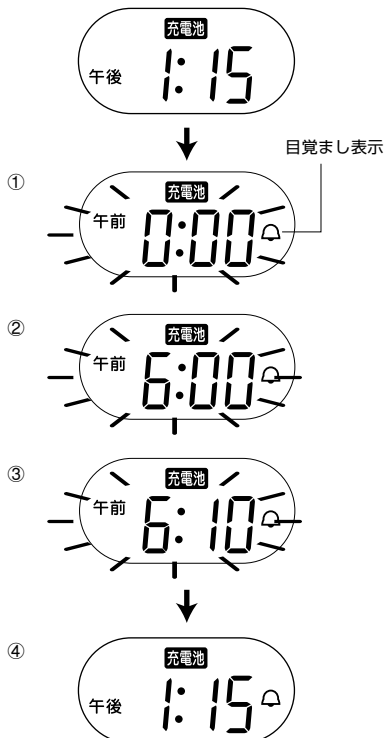
ご使用時間の目安
(表中の数値はあくまでも目安で、保証する値ではありません)

	1分間 (120回) 手巻き充電 の場合	充電電池が 満充電 の場合	乾電池使用 の場合
ラジオ	約50分間	約15時間	約50時間

*乾電池は日立マクセル製マンガン乾電池(型式:R03)での使用時。(3本)

(2) 目覚ましタイマーを使う

※アラーム音は調節できません。



■目覚ましタイマーの設定

<現在時刻 午後1:15で目覚まし設定時刻を午前6:10にセットする場合>

- ① 「目覚ましボタン」を長押し(3秒)します。現在時刻表示が、目覚まし設定表示に切り替わり点滅します。一度設定しますと、前回設定時刻で点滅します。
- ② 「時ボタン」を押してして午前6:00に合わせます。
- ③ 「分ボタン」を押して10に合わせます。「分ボタン」は長押し(1秒)すると早送りとなります。
- ④ 「目覚ましボタン」を長押し(3秒)すると、現在時刻に切りかわり、目覚まし表示 が点灯し、設定完了です。

◆注意

- 目覚まし設定作業中に約10秒以上何も操作をしないと、元の状態に戻ります。

ちょっとこれを!


- ① テレビの近くでAMを受信したり、蛍光灯の近くで使用したりすると、ラジオに雑音が入ることがあります。また室内アンテナや同軸ケーブルを使用していないフィーダーアンテナを使用しているテレビの近くで本機を動作させると、テレビの画像が乱れることがあります。このようなときは、本機を離して使用してください。
- ② 電波が弱く受信状態が悪い場合は、同調ランプが点灯しないことがあります。
- ③ 放送局や電波塔、送信所の近くなど電波が強い場所では同調ランプが常時点灯することがあります。
- ④ 周囲に妨害電波がある場合でも、同調ランプは常時点灯することがあります。

ご利用方法 (電源の準備(9ページ参照)がされているかご確認ください。)

5つのどのボタンでも止まります




■目覚ましアラームの止め方

- ①目覚まし時刻になりましたら、表示が点滅しながらアラームが鳴ります。
電子音が10分間鳴ります。(最初の10秒は1秒ごとに2回、次の15秒は1秒ごとに4回、その後は1秒ごとに8回鳴ります。)
- ②止める場合は、上部のボタン(5つのどのボタンでも止まります)を押して止めてください。


●目覚まし設定時刻にラジオ使用中の場合は、目覚ましアラームが優先します。

- ・目覚ましアラームをストップすれば、ラジオに戻ります。
- ・目覚ましアラームをストップしない場合は10分間アラームが鳴り、再度ラジオ音声に戻ります。


■目覚ましタイマーの設定時刻を確認する

- ①「目覚ましボタン」を長押し(3秒)します。設定時刻が表示され目覚まし表示とともに点滅します。
- ②再度「目覚ましボタン」を長押し(3秒)するか、10秒以上操作をしないと、現在時刻の状態に戻ります。

■設定の解除

- ①「目覚ましボタン」を2度押しします。目覚まし表示が消灯し、目覚ましアラームの設定が解除されます。(目覚まし時刻は記憶されています。)

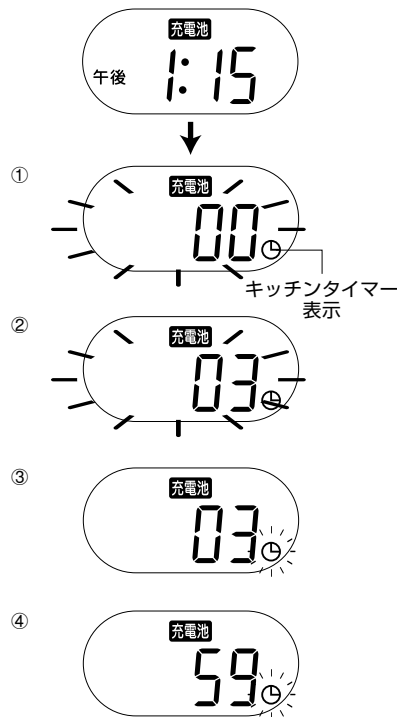
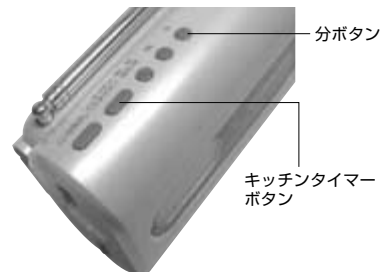
■同じ時刻に再度設定する場合

- ①「目覚ましボタン」を2度押しします。目覚まし表示が点灯し、前回設定した目覚ましアラームが設定されます。

(3) キッチンタイマーを使う



※アラーム音は調節できません。

- 1分から59分59秒まで分単位で設定できます。残時間が1分をきると秒表示に切り替わります。



■キッチンタイマーを設定する



<3分間のキッチンタイマー設定をする場合>

- ①「キッチンタイマーボタン」を長押し(3秒)します。分表示部に00もしくは前回の設定時間が点滅します。キッチンタイマー表示は点灯します。
- ②「分ボタン」を押して03に合わせます。
- ③「キッチンタイマーボタン」を長押し(3秒)します。設定完了とともにタイマー表示が点滅し、タイマーがスタートします。
- ④残時間が1分をきると秒表示に切り替わります。

◆注意

- 時ボタンは使用できません。
- キッチンタイマー設定作業中に約10秒以上何も操作をしないと、元の状態に戻ります。

■キッチンタイマーの止め方

- ①タイマー時間(00表示)になりましたら、アラームが鳴ります。
電子音が30秒間鳴ります。
(最初の10秒は1秒ごとに2回、次の15秒は1秒ごとに4回、その後は1秒ごとに8回鳴ります。)
- ②アラームがなった後、1秒後に液晶表示は、現在時刻に切りかわります。
アラームがなっている間は、表示が点滅します
- ③止める場合は、上部のボタン(5つのどのボタンでも止まります)を押して止めてください。
アラームが止まるとともに表示が消えます。

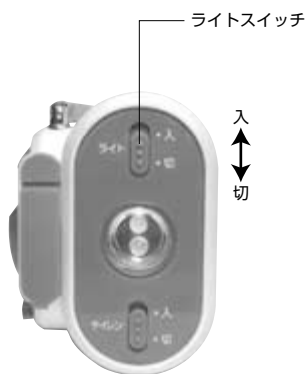
●キッチンタイマー設定時刻にラジオ使用中の場合は、キッチンタイマーが優先します。

- ・キッチンタイマーをストップすれば、ラジオに戻ります。
- ・キッチンタイマーをストップしない場合は30秒間アラームが鳴り、再度ラジオ音声に戻ります。

ご利用方法 (電源の準備(9ページ参照)がされているかご確認ください。)

(4) LEDライトを使うには

※ライトの明るさは調節できません。



- ①ライトスイッチを「入」に合わせると、LEDライトが点灯します。
- ②ライトスイッチを「切」に合わせると、LEDライトは消灯します。

ご使用時間の目安

(表中の数値はあくまでも目安で、保証する値ではありません)

	1分間(120回) 手巻き充電の場合	充電電池が 満充電の場合	乾電池使用の場合
LEDライト	約15分	約5時間	約13時間

*乾電池は日立マクセル製マンガン乾電池(型式:R03)での使用時。(3本)

ご注意

- 点灯中、ライトを直視しないでください。また、他人に直接向けしないでください。

(5) サイレンを使うには

※サイレンの音量は調節できません。



- ①サイレンスイッチを「入」に合わせると、サイレンが鳴ります。
- ②サイレンスイッチを「切」に合わせると、サイレンは止まります。

ご使用時間の目安

(表中の数値はあくまでも目安で、保証する値ではありません)

	1分間(120回) 手巻き充電の場合	充電電池が 満充電の場合	乾電池使用の場合
サイレン	約5分	約3時間	約8時間

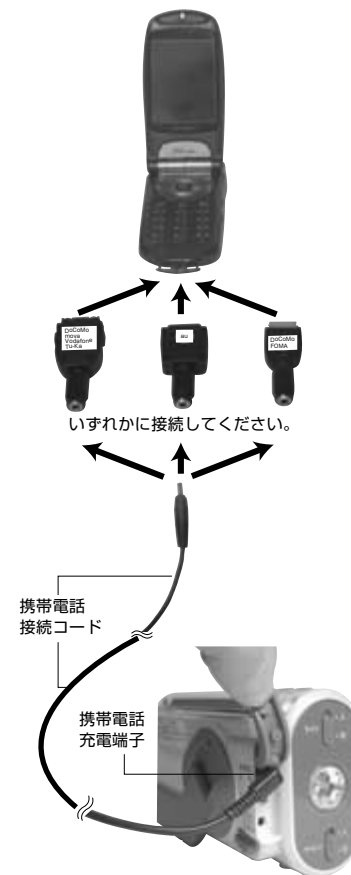
*乾電池は日立マクセル製マンガン乾電池(型式:R03)での使用時。(3本)

ご注意

- 耳のそばでサイレンを鳴らさないでください。

(6) 緊急時に携帯電話へ充電するには

- 本機はACアダプターから携帯電話を充電するものではありません。
ACアダプター使用時は、携帯電話への充電はできません。



■準備(本機と携帯電話の接続について)

- ①ご使用の携帯電話の機種に合った携帯電話接続プラグを選び、付属の携帯電話接続コードと接続します。
- ②端子バッキンを開き、携帯電話接続コードの一方を本機の携帯電話充電端子に差し込み、もう一方の携帯電話接続プラグを携帯電話の充電端子に差し込みます。接続端子によっては、表裏の形状が異なります。接続端子の向きを確認の上、正しい方向に確実に差し込んでください。

<携帯電話接続プラグ>

- DoCoMo mova (ムーバ) / Tu-Ka / Vodafone用
- au用
- DoCoMo FOMA用

※新製品など機種によっては充電できない場合があります。

※PHSには対応できません。

■本機充電電池を使用して携帯電話へ自動充電する

充電電池に残っている(溜まっている)容量を携帯電話へ充電する機能です。従って本機及び携帯電話の充電電池の状態によっては、満充電できません。

- ①携帯電話の電源を切ります。
- ②上記の準備が終わっていることを確認します。
- ③充電電池から携帯電話へ自動充電します。(このとき、携帯電話の充電表示ランプを確認してください)

ご注意

- 充電中にACアダプターを接続した場合、充電が止まります。再度充電する場合は、ACアダプター、携帯電話接続コードを抜いて、再度携帯電話接続コードを接続してください。

ご使用時間の目安

(表中の数値はあくまでも目安で、保証する値ではありません)

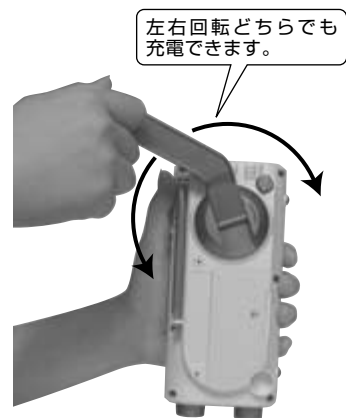
	充電電池が満充電の場合 (電池パック600mAhの場合)
通話時間	約40分
待ち受け時間	約300分


※本機および、お使いの携帯電話機の充電電池の状態や携帯電話機の種類、使用環境(周囲温度が低い時など)によって、ご使用時間は短くなります。
※携帯電話機の電池パックの定格が、600mAhを超える場合、ご使用時間は短くなります。

ご利用方法 (電源の準備(9ページ参照)がされているかご確認ください。)

■手巻き充電で携帯電話へ充電する

手巻き充電により本機充電電池への充電と携帯電話を同時に充電します。



- ①携帯電話の電源を切ります。
- ②前ページの準備が終わっていることを確認します。
- ③1秒間に2回(120回転/分)の割合でハンドルを回します。
- ④充電中は充電中表示  が点滅します。(携帯電話充電表示ランプを確認してください。)

ご使用時間の目安
(表中の数値はあくまでも目安で、保証する値ではありません)

	1分間手巻き充電の場合(120回/分) (電池パック600mAhの場合)
通話時間	約3分
待ち受け時間	約90分

※本機および、お使いの携帯電話機の充電電池の状態や携帯電話機の種類、使用環境(周囲温度が低い時など)によって、ご使用時間は短くなります。
※携帯電話機の電池パックの定格が、600mAhを超える場合、ご使用時間は短くなります。

ご注意

- 充電中は水がかからないようにご注意ください。
- プラグと携帯電話をはずす時は、プラグのサイドおよび裏のボタンを押しながらはずしてください。
- 携帯電話充電中に、携帯電話の電池部分が熱くなる場合は、ただちに充電を中止してください。

■ご使用の携帯電話に登録されてある各種メモリーは、必ず、控えを取ってから本機での充電を行ってください。万一、本機での充電に際し、メモリーが破損、消失しましても当社では、一切の責任を負いかねますので、予めご承知おきください。

■本機の携帯電話充電端子、携帯電話接続プラグおよび、ご使用の携帯電話の充電端子などの差し込み部分にホコリなどが付着していますと、ショートなどの思わぬ事故の原因になることがありますので取り除いてから接続してください。

■完全に放電しきった携帯電話には、充電できない場合があります。

■充電開始後に、ご使用の携帯電話に各種メッセージが出る場合は、その内容に従ってください。

本機を廃棄するときは

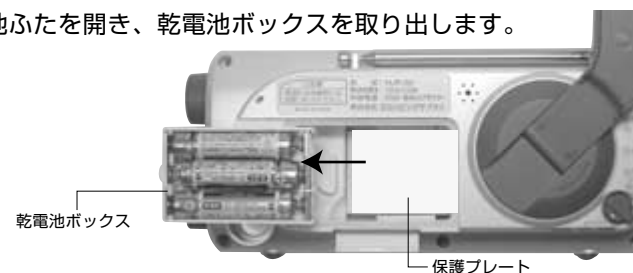
本機は充電電池にニッケル水素電池を使用しています。
本機の廃棄の際には、充電電池を取り外し、リサイクル窓口へお持ちください。



リサイクル窓口については、22ページのご相談窓口又は、
有限責任中間法人 JBRCホームページ
<http://www.jbrc.net/hp/contents/index.html>を参照してください。

充電電池の取り外し方

1.電池ふたを開き、乾電池ボックスを取り出します。



2.先のとがったものをスキ間に入れて保護プレートを取り外してください。



3.充電電池のコネクターを外して、充電電池を取り外します。



ご注意

- 本機を廃棄する時以外は、絶対に充電電池を取り外さないでください。
- 充電電池は、完全に消耗した状態を確認してから取り外してください。

故障かな?と思ったら

症状	原因	処置	参照ページ
■ 共通 ・ラジオの音が出ない。 ・ラジオの音が出たり、出なかったりする。 ・同調ランプが全くつかない ・ラジオの音は出るが、同調ランプがついたり、つかなかったりする。 ・ライトが点灯しない。 ・ライトがついたり、つかないたりする。 ・サイレンが鳴らない。 ・サイレン音が小さい。 ・サイレン音のリズムが不安定。 ・液晶部に何も表示されない。 ・液晶表示全体がついたり、つかないたりする。 ・液晶部の「充電池」や「乾電池」表示が点滅する。	・充電池に充電されていない、又は充電量が不足している。	・充電してください。	9-10
	・乾電池ボックスが本体に入っていない。 ・乾電池ボックスに乾電池が入っていない。又は乾電池が正しく入っていない。 乾電池が消耗している。	・乾電池ボックスに3本共、新しい乾電池を正しく挿入し、乾電池ボックスを確実に本体にセットしてください。	
	・「充電池／乾電池切換えスイッチ」が正しく切り換えられていない。	・正しく切り換えてください。	
	・音量つまみが最小の位置になっている。	・音量つまみを調整してください。	12
	・イヤホンが差し込まれている。	・イヤホンをはずしてください。	12
■ ラジオ部 ・雑音が多い。	・ACアダプターを接続中、電源雑音を受けている。	・ACアダプターを抜いてください。	9
	・モーター、蛍光灯などの電気器具、テレビによる雑音の影響を受けている。	・本機を雑音源から離してください。 ・アンテナを調整してください。	12
	・イヤホンから音が出ない。 ・イヤホンからの音に雑音が多い。	・イヤホン端子に確実に挿入されていない。	12
・音声我突然出なくなる。	・目覚まし／キッチンアラームが作動している。	・アラームを停止させてください。	13-15
■ 目覚ましタイマー部 ・セットした時刻に作動しない。	・正確に時計を合わせていない。	・正確に時計を合わせてください。	11
■ 携帯電話への充電 ・充電できない。	・接続方法が間違っている。	・正確に接続してください。	17-18
	・ACアダプターを接続している。	・ACアダプターと充電コードを本機からはずし、再度、充電コードを接続してください。	17-18
	・充電池に充電されていない、又は充電量が不足している。	・充電してください。	9
	・携帯電話の保護回路が作動している。	・携帯電話の機種によっては充電できない場合があります。	17-18
・満充電できない。	・携帯電話の電池パック容量の残量によっては満充電できません。	—	17-18

主な仕様

ラジオ部	受信周波数	AM	530~1629KHz
		FM	76~90MHz
		TV部	1-3ch
	スピーカー	4.5cm×1 (8Ω)	
	定格音声出力	40mW (JEITA)	
出力端子	イヤホン端子φ3.5mmミニジャック、32Ω (モノラル)		
アンテナ	AM/FM	内蔵フェライトバー方式／外付ロッドアンテナ方式	
電源	内部充電池	ニッケル水素 (Ni-MH) 充電池4.8V 300mAh	
	乾電池	単4形 1.5V×3本 (別売)	
外部電源	専用ACアダプター入力：AC100V、50/60Hz、5.5VA 出力：DC9V、300mA		
時計	液晶デジタル表示、目覚ましタイマー (夜間照明付)		
キッチンタイマー	1~59分59秒まで設定。分単位設定。		
ライト	LEDランプφ5×2灯		
サイレン	68dB (前方1m)		
防滴性能	JIS IPX4相当		
サイズ	17.7 (幅)×7.9 (高さ)×6.0 (奥行き) cm		
質量 (電池含まない)	約465g		

ご相談窓口

日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに 関するご相談は

TEL 0120-3121-68

FAX 0120-3121-87

(受付時間) 365日/9:00~19:00

商品情報やお取り扱いに ついてのご相談は

TEL 0120-8802-28

FAX 03-3260-9739

(受付時間) 9:00~17:30/携帯電話、PHSからもご利用できます。土曜・日曜・祝日と年末年始・夏季休暇など弊社の休日は休ませていただきます。

- お客様が弊社にお電話でご連絡いただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を記録（録音など）させていただくことがあります。
 - ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただきますことがあります。
 - 出張修理のご依頼をいただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただきますことがあります。
-
- 火災、地震、風水害、落雷、その他天災地変、塩害、公害、ガス害（硫化ガスなど）や異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）による故障及び損傷、第三者による行為、その他の事故・お客様の故意又は過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

メモ